

授業科目名： 学校保健概論	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 高木由起子・野間基子
			担当形態： 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目（中学校及び高等学校 保健体育）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）		
「学位授与の方針」との関係 該当なし			
授業のテーマ及び到達目標 (1) 学校保健領域への基本的な理解を深める。 (2) 保健体育が健康教育として果たす使命を理解する。 (3) 保健の授業（模擬授業など）に活かすことができるようにする。			
授業の概要 保健体育教師は、「教育基本法・学校教育法・学校保健安全法・学校給食法・日本スポーツ振興センター法」等の関連法規に鑑み、児童生徒の心身に関する情報取得、体力・健康管理・指導の先端的役割を担っている。また、児童・生徒の健康（精神も含む）、心身の特徴、運動特性、生活リズム等の諸問題を具体的事例に基づき考察しながら、学校教育における体力・健康の維持増進の意義について理解を深める事を目的とする。			
授業計画 第1回 学校保健とは 第2回 学校保健を行うにあたって 第3回 健康状態の把握と指導 第4回 児童生徒の発育、発達①身体面 第5回 児童生徒の発育、発達②精神面 第6回 感染症の予防と対応 第7回 学校環境衛生 第8回 学校安全 第9回 学校における保健教育 第10回 学校における性教育 第11回 学校における喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育 第12回 学校におけるがん教育 第13回 学校における食育 第14回 学校における安全教育（応急手当て含む） 第15回 子どもの健康を守る学校 定期試験			
スクーリングでの学修 保健体育教師として、立場を踏まえ、他の学校関係者及び他教科や総合的な学習の時間、学校行事等も含めて考えられるようになること。			
テキスト 教員養成系大学保健協議会編『学校保健ハンドブック 第7次改訂』ぎょうせい 9784324105771			
参考書・参考資料等 渡邊正樹（編集）（2020）『学校保健概論（第3版）』光生館 9784332520238 子どものからだと心・連絡会議『子どものからだと心白書2023』 9784909011534			
学生に対する評価 スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）			